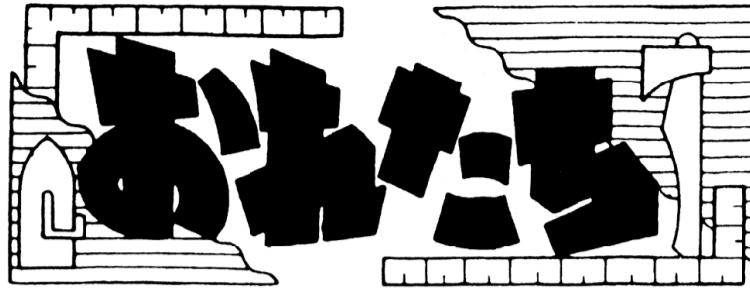


無料法律相談日の案内

3月15日(金)14時~16時

希望者は前日までに予約を

2月当初組合員数=2007(-2人)



発行所
東京土建一般労働組合荒川支部
東京都荒川区荒川6-3-1
TEL(3892)9131 FAX(3892)9381
発行者・津田宗久/編集長・増山國吉
http://www.doken-arakawa.org/

2019新春のつどい 121人の参加で新しい年の門出を祝う



組織強化に今年も奮闘すると誓う執行部

組織増勢へ向けて団結

津田委員長が訴え

【教宣部発】1月20日、日暮里ホテル ラングウッドにて荒川支部19年新春のつどいを開催しました。
当日は、70歳を迎えられた組合員やご来賓の皆さまをお招きし、121人の参加となりました。
政治においては安倍政権が平和と民主主義をふみにじって憲法をないがしろにしていることは許せません。

また、建設産業では劣悪で危険な環境で命をかけて働く労働者の権利や社会的地位、賃金も満足するものではなく、産業後継者も少なく、まだまだ若者が安心して入職し定着出来る現状ではありません。
この日は、区内の政党内派、地域共闘団体の協力を得て、建設産業への運動の飛躍を誓う場となりました。

五箇谷副委員長の開会の挨拶から津田委員長の新年の挨拶となり、「荒川支部の皆さんの協力のおかげで組織人2000人を維持し、非常に嬉しく思います。新年早々お願いばかりで申し訳ないが、今年は一層仲間の皆さんに諸運動にご協力頂きたい。また、地域、各党派との関係を深めていきたい」と話されました。

今年には区議選・参院選があり、全ての会派の議員の皆さん全員が、熱の入った挨拶をされていました。



八木部長

厚生文化部長 八木博行さん

乾杯の挨拶では薄井副委員長より「新川支部は、たかかって学び、学んでたかかってきた先輩方がいたからこそ、71年目をこうして迎えることができました。感謝の意を込め乾杯をしたいと思います。」と話されました。

アトラクションでは多岐川令子さんの歌謡ショーやプレゼント抽選などで盛り上がりしました。



多岐川令子さんの歌謡ショー



全員でよいしょっ!の掛け声で

ひぐらし

世界経済の不確実性が増している。株価の乱高下が続く、米中貿易摩擦の影響が中国経済に及びつつある。

今年も外需にはあまり期待できそうもない。そこで気になるのが為替レートの動きである。円レートの水準を見るのに最も適切な指標は「実質実効為替レート」と専門家は言う。様々な通貨と円との為替レートの平均的な動きに、日本や諸外国の物価の動きを調整したレートである。この実質実効為替レートで見ると、円レートはかつてないほど極端な円安である、という点が今回の話しのポイントといえます。1ドル112円程度でそれほど極端な円安とは思わないという人も多いと新聞は伝えている。超円安になっている理由としては、日銀が行ってきた大胆な金融緩和以外には考えられないと専門家は言っている。超円安状態が続くかどうかは、金融政策次第と言いうことになる。問題はその金融政策の世界で変化が起りつつあることだ。米国では米連邦準備理事会(FRB)が金利を上げ続けてきた。米国の金利が上がれば、円安要因である。どこまで金利をあげ続けるのか不透明になっている。何でもそうだが専門家が言う「為替レートは忘れた頃に思わぬ動きをする」為替レートの動きに注目だ。(虎)

税金相談は組合へ

【税金対策部発】社会保障の充実、財政危機打開には消費税に頼らず、能力に応じて納税する応能負担原則に立った税制改革が必要です。自身が納得

し、自信のもてる申告を行うために自主申告・自

3月13日(水)には重税反対統一行動を荒川公園で行った後に集団申告をします。詳細は支部事務所へ問い合わせください。

荒川支部 まちの救助隊チームNAMAZUが誕生



AEDを使用して救命講習をする様子



初代隊長に任命された平本隆さん（町屋南分会）

【西尾久川増山國吉記者】1月20日に28人の組合員と荒川区防災課、消防署、土建本部からの来賓を合わせた33人がサンパール荒川に集まり「まちの救助隊チームNAMAZU」の結成式を開催しました。東京土建では29番目のナマス救助隊となります。

津田委員長の開会の挨拶で「安心安全のまちづくりを進める意志と決意を新たにすべし」と決意が語られ、ご来賓の皆さまよりご挨拶を頂きました。続いて、初代隊長に町屋南分会の平本隆さん、副隊長に...

時には地域の減災防災に大きく貢献することが可能です。そのため、平日頃から地域の防災訓練などに参加するとともに、組合活動を通じて地域との信頼関係をつくることを進めます」と提案されました。結成式後は、人命救助に役立つ3時間の普通救命講習を荒川消防署にて受講し、救助隊としての知識と意識の向上を図りました。



33人がサンパールに集まりました

安全パトロールを実施

【労働対策部発】1月24日、足立荒川木建協が現場安全パトロールを行いました。

足立区・荒川区内の低層木造住宅新築工事現場を中心に15カ所の現場を足立労働基準監督署の調査官と訪問しました。労災保険等表示看板の掲



現場を訪問し調査しました

みで作業をしている現場が散見されました。また、昇降設備がはしごのみの現場も多く、段式の昇降設備の設置を求めました。

労災事故は些細なことがきっかけで発生します。たかが足場、たかがはしごと侮らず、絶対に安全だと言いつつ、切れる環境を整えて、質の高い仕事をしましょう。

音のしず菜 No.110

第196回国会における、安倍首相の施政方針演説の最初に、「国の力には人あり」といい明治時代の背景の総論として、「技術優位の欧米諸国が迫る『国難』とも呼ぶべき危機の中で、明治の時代が育てた多くの人材が、我が国の近代化を

急速に遂げる原動力になった。しかし今また、日本は少子高齢化という『国難』とも呼ぶべき危機に直面している」と訴えている。

安倍首相は二つの『国難』を提示したが、明治の『国難』は外圧によるものであり、現在の少子高齢化は、安倍政権を含め歴代政権の無能な施策による、『国難』であることが全く分かっていない。

少子高齢化は一朝一夕に起こるものではない、すでに50年以上前に統計により危惧されていたことである。歴代政権はどのような学術的忠告には耳を貸さなかった。

また、安倍首相は明治に郷愁が強いが、明治時代は国防のため富国強兵が国是であり、そのために国民は重税に苦しんだ。

今、安倍政権は国防の名で国民をマインドコントロールし、戦争遂行の法制強行採決、軍拡、憲法改悪、重税と明治の後追いに余念がない。

松丸委員長「国民が主役となる政治を」

【町屋北川相楽由美子通信員】1月15日18時より、本部旗開きが新宿のヒルトン東京で開催されました。

本部、支部、来賓の方を合わせると約500人の参加でとても多くの人に圧倒されました。

執行部を代表して松丸委員長から挨拶があり、「組合員と働く仲間」に寄り添い、国民が主役の政治を全力で進めていく」と決意を



山本議員と写真撮ってもらいました

支部が表彰されました。豊島支部の土橋書記長は「地道にやってきた成果です。1%実増確定を目指します」と決意を述べられました。

本部主婦の会の常任としての参加でしたので荒川支部のテーブルとは別でしたが、思っていたよりも近く

の席でしたので荒川の方ともお話ができました。来賓の方々、議員さんの方々の挨拶があり、しばらくすると主婦の会のテーブルに山本太郎議員が挨拶に来てくださり、思わず一緒に写真を撮る事が出来、とてもラッキーでした。たまにその時に席を外されていた方が何人かいて後から写真を見せると皆さんに羨ましがられました。後半は2人の女性の歌手による懐かしい歌の披露が

地域公演案内

お申し込みは、ACC (公財) 荒川区 芸術文化振興財団ホームページへ



●第四回 あらかわを語る講談会
【日時】2019年3月17日(日)
【会場】日暮里サニーホール
【料金・全席指定】当日2,000円
【演目】
出演・演目・宝井 琴桜 (真打ち)
『三河島物語』宝井 琴柑 (二つ目)
『伝説のボクサー白井義男伝 (完結編)』ほか

組合員と同居の親族まで地域公演を観劇された方に補助金が出ます。2,000円～4,999円の観劇は500円、5,000円以上の観劇は1,000円の補助金が出ます。観劇補助の申請は観劇日より1カ月以内。チケットの半券を持参し組合事務所へお越しください。

荒川革新懇旗開き



音楽に合わせて、全員で反戦歌「友よ」を合唱

【町屋南川薄井章】荒川革新懇の旗開きが2月1日に荒川支部3階で、18人が参加して開催されました。荒川支部からは薄井章副委員長と金史樹書記2人が参加しました。荒川革新懇は平和・民主・革新の日本を目指す団体です。

小林行男事務局長の挨拶から始まり、全員が今年の意気込みを語るなど大勢で意思統一する場となりました。

地区委員会の鈴木賢一さんは「荒川区で取り組んだ、エアコンの助成金の取り組みは全国から注目された。これを実現したのも、

黙っていても変わらない、運動は楽しく闘おう

現職の6人の議員がいたからなし得た事です。だから今年の選挙でも、なんとしても議席を守る」と話しました。

旗開きの中では、フォークギターの音楽に合わせて、全員で岡本信康さんの反戦歌「友よ」などを合唱したりしました。ぜひ、荒川区政をよくするための運動にみなさんも参加をお待ちしています。

国民春闘総決起集会

安倍政権打倒を



各団体の代表が壇上に上がり「団結頑張ろう」を唱和

大幅賃上げ・改憲阻止訴え

【西尾久川小野澤富彦記者】国民春闘共闘委員会と東京春闘共闘会議は1月30日夜、荒川支部からは11人が参加しました。各団体から参加の約850人が会場を埋め尽くし、杉並公会堂で春闘勝利に向けた決起集会が開催されました。

主催者の挨拶で東京春闘共闘会議の荻原淳代表は、「今年、安倍政権を退陣させ政治を変える闘いはいよいよ正念場だ」と述べ、「大幅賃上げと労働条件改善、市民と野党の共闘を広げて改憲阻止、安倍政権打倒に、全ての働く仲間が奮闘しよう」と呼びかけました。

求人情報

募集職種：鳶工
就労形態：正規雇用
働き先：ゼネコン
条件等：不問
募集人員：5人
会社：(株)レグルス建設
TEL：090-2739-5664
住所：荒川区西日暮里 2-41-15

募集職種：現場警備・交通誘導
就労形態：正規雇用・短期雇用
働き先：都内
募集人員：8人
会社：(株)JPカンファレンス 警備事業部
担当：佐橋(さし)し
TEL：080-3670-8406
住所：荒川区東日暮里 6-57-10

シール投票で憲法9条の危機を呼び掛け

荒川市民アクション 日暮里駅宣

【西尾久川小野澤富彦記者】1月10日、日暮里駅東口にて、安倍9条改憲NO！荒川市民アクション5団体18人が参加し、荒川支部から8人の参加で駅宣行動を行いました。

午後5時より夕暮れの街を急ぎ足で歩く人たちにチラシを配布しながら、署名シール投票を呼び掛けました。事務局長の小泉俊雄さんがマイクで「安倍首相は、平成の年号が今年の5月に新しく変わるのを機に、憲法を変えようとしている。なんとしても国民の力で阻止しましょう」と呼びかけをしました。



多くの方が足を止めてシール投票してくれました=日暮里駅

荒川市民アクションは憲法9条が危機を迎えるなかで始まった「三千万人統一署名」運動を中心に、地域から改憲を阻止する運動を盛り上げる目的で準備され、安保法制(戦争法)に反対して荒川の運動が結集したものです。

今年政治が大きく変わる年となります。議論がなされないまま多数の力による暴挙が横行されようとしています。黙っていても変わらない。皆さんの参加をお待ちしております。

ひとくち映画情報

『グリーンブック』

ピーター・ファレリー監督



2018 UNIVERSAL STUDIOS AND STORYTELLER DISTRIBUTION CO., LLC. All Rights Reserved

1962年、米国ニューヨークで活躍する黒人

ジャズピアニストのシャーリー(マハーシャラーリ)は南部各州での演奏旅行を計画します。各地で黒人による公民権運動が盛り上がる中、保守的な南部では激しい人種差別が続いていました。そこで彼が運転手として雇ったのは、ナイトクラブの白人用心棒トニー(ヒゴ・モートンセン)でした。音楽に理解がなく、トニーとシャーリーは衝突を重ねますが、彼の演奏を聞くうちに、その才能を尊敬するようになります。

グリーンブックとは南部を訪れる黒人たちが携行した旅行ガイド。黒人に安全なホテルや避難場所が示されていました。今年のゴールデン・グローブ賞でコメディ・ミュージカル部門作品賞を受賞した注目作品です。3月1日から公開。



真剣に話に耳を傾け学習する参加者

平和のうちにも生存する権利を税金大学習 サンプル荒川

いま、国会では安全保障上の沖縄問題、イージスアショアにはじまるF35A、オスプレイなどの軍備拡充、また、アベノミクスの失敗を擁護し国民の貧困率を更にたかめる、消費税10%増税の根拠ともなる、厚生労働省の「毎月勤労者

統計」の改ざん、偽装問題で紛糾しています。このような情勢の中で、1月31日荒川支部税金対策部主催の「税金大学習会」を、講師に本部常任中央執行委員・渡邊睦書記を迎えて、サンプル荒川で43人の参加で開催しました。

世界の恥

渡邊書記は、「いま国会で問題になっている毎月勤労者統計は、国の実態を国内はもとより世界にも配信され、日本を評価してもらうための基礎統計です。

この毎月勤労者統計調査は、国民生活を支える諸給付にも重大な影響を及ぼす」と話し、「①景気動向の判断資料。②失業給付額、労働者災害補償額の改定資料。③国民所得の推計資料。④公共料金の改定資料。

格差はさらに拡大

経済情勢は大企業の内部留保が446兆円にも達し、政府は更に法人税の引き下げを明言して、建設産業においても大手企業は、直近5年間で最高利益を上げています。

一方で中小零細事業数は、過去5年間で40万社も減少し、その主な原因は高齢化、後継者問題、仕事不足です。また、重層請負に

税制をめぐり的情勢

税金の本質は「力のあるものが力に応じて」税を担うこと、即ち憲法前文や憲法13条、同25条、84条に示されている、応能負担原則にのっとった税制のことで

応能負担を求めて

消費税は、所得の低い人ほど負担が重く、所得の高い人ほど負担が軽く、また規模が小さい企業ほど転嫁が難しい税金です。その上、所得に関わりなく同一の税率であることも問題であり、中小・小規模事業者経営を圧迫する税制であると訴えました。

仲間の横顔



小林 石宗さん (荒川分会)

46



自社にある消防ポンプ自動車

荒川区東日暮里で生まれ、東日暮里保育園、旧真土小学校、荒川第四中学校卒業し、まさに土地っ子として成長しました。子供の頃は消防自動車をスケッチしたり、紙で消防自動車を作ったりして遊び、夢を抱き憧れていました。高校生の時には泡消火器の処理を行うアルバイトをしました。

高校を卒業後、その関係で三益消防機材株式会社から誘われ転職をしました。その後、お父さんをガンで亡くなられた事が契機にケイ・プランニング

を立ち上げ独立しました。東京土建には仲間の電気工事の方から土建関係の話聞いて良い制度と面白い親方として平成6年に加入しました。会社の業務は消防設備に関する各種業務を行なっ

います。業務内容の一つには火災の際に消防ポンプ自動車から送水口を通じて送水し、消防隊が放水口にホースを接続すれば消火活動ができるようにした設備で、連結送水管は消防用設備のうち、「消火活動上必要な施設」の一つです。保有する消防ポンプ自動車を使った耐圧放水試験・耐圧性能点検を実施しています。平成19年の新潟県中越沖地震の際には荒川区より給水車派遣の協力要請があり現地に

出向き余震の続く中で活動しました。平成23年3月21日に発生した東日本大震災の際にも荒川区の要請で岩手県釜石市に長期に渡り給水車を提供するなど被災地への復旧支援を行い、荒川区から感謝状が送られました。

仕事で得た経験を地元消防団で生かして行きたいと活動しています。【取材 並木義男記者II 荒川分会】

2019年度国保就業実態調査に向けて

【社会保障対策部発】国保組合では、厚生労働省の指導により定期的な国保組合員資格の確認を行っています。

19年度は法人区分加入者の算定基礎届の取り組みのほか、個人事業主とそこに従事する従業員(事業専従者を含む)、一人親方を確認書類については公的

な機関の発行するものが優先されるため、「確定申告書」がその証明となります。

調査対象で申告が必要な方は「2019年の確定申告」を忘れずにしてください。組合では2月から「税金相談会」を行っていますので、必要な方はご相談ください。



今月の一枚

全長90cmのシラメ

【釣りキチ〇平発】荒川支部の皆さんこんにちは、前回の焼サバ寿司に続く今月の一枚です。

ヒラメと言えば高級なイメージで、お寿司屋さんでもやっぱりそれなりの値段がします。そんなヒラメですが南房総の砂浜で釣れました。週末の夜中にのんびり一般道で館山方面に向かって、早朝から夕方までルアーを投げ続けます。興味がある方はぜひ一緒に！